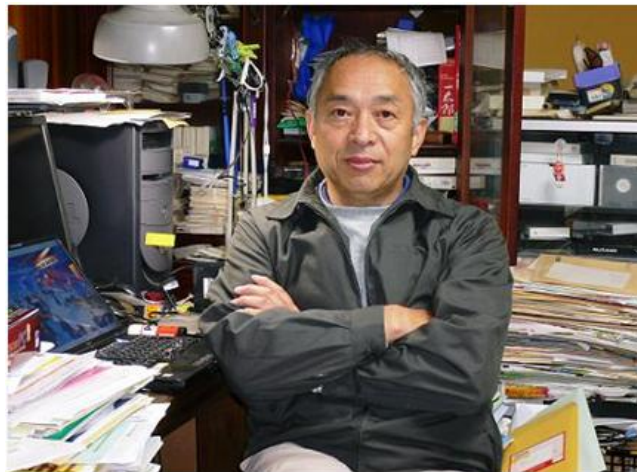


## 地域人材ネット

中国・地域づくり交流会活動  
ひろしまNPOセンター 活動  
NPO法人ひろしまね「もう一つの役場」の提案

安藤 周治 ( あんどう しゅうじ )

中国・地域づくり交流会 副会長  
NPO法人ひろしまね 理事長  
NPO法人ひろしまNPOセンター 代表理事



### ○ 登録者情報

#### 所在地

広島県三次市

#### 略歴

1988年 地方振興アドバイザー (旧国土庁 現国土交通省)  
1991年 ふるさとづくり大賞 (内閣総理大臣賞) 個人の部 受賞  
2000年 水源地域対策アドバイザー (旧国土庁 現国土交通省)  
2000年 過疎問題懇談会委員 (旧国土庁 現総務省)

## 著書・論文等

まちが輝く 共著 (あけび書房)  
現代ボランティア論 共著 (広島大学)  
まちづくり曼陀羅 共著 (大学教育出版)

## ○ 中国・地域づくり交流会活動 ひろしまNPOセンター 活動 NPO法人ひろしまね「もう一つの役場」の提案

### 取組の内容

1. 1990年中国5県で地域づくりに関わる「産・官・学・野」の多分野の個人、団体で結成。地域や分野を超えた横断的な仕組みによる地域づくりを展開してきました。「協働」の先駆けといえるかもしれません。成果としては「道の駅」の社会実験を重ね、制度化への道を開き、現在では全国に約850カ所が開設運営をされています。
2. 1993年市民公益活動研究会(現在のひろしまNPOセンター)を設立し、全国の市民活動団体と市民活動団体の実態調査を進め、特定非営利活動促進法制定に参画をし、日本NPOセンターの理事を勤めています。
3. 広島県から島根県に流れる江の川流域の地域振興を議論し活動していました江の川流域会議を、少子高齢化する中山間地域の集落支援のための「中間組織」として、2004年NPO法人ひろしまねとして再発足しました。小規模で超高齢化の集落や高齢者の暮らしの支援には、個別対応が可能な役場になる民間組織の「もう一つの役場」が有効であると、広島県と島根県境地域で社会実験中です。

### 実績

1. 「道の駅」の制度化をはじめ、河川における上下流交流のコーディネーター役は様々な分野の人や団体の交流事業化へと変化してきました。また江の川流域の地域資源調査は中学生向けの副読本として利用されています。最近では世界遺産に指定された「大森銀山」に関わる銀山街道マップの作成と、地域の歴史や有形無形の地域資源の棚卸作業が、グリーンツーリズムやエコツーリズム、むらの名人さん体験ツアーといった営みへと成果を展開し拡がり、経済活動への一歩への可能性も見せはじめています。地域での活動から数えますと40年近い活動が、今やっと新たな展開をはじめたと言えるのかもしれない。



「国土施策創発調査」成果報告会  
現地交流会 作木町分科会



高齢者家庭悉皆調査  
(広島県三次市)

## 工夫した点や苦勞した点

40年前から大事にしていることは「人のつながり」です。今ほど十分な地域づくり情報などありませんでしたから、知り合った人が頼りでした。そのために仲間づくりに精を出しました。今その人たちに随分助けられています。

## ひとことPR

普通に暮らす人が、大事にされる地域をつくりたいと思っています。生活者の視点を改めて大事にし、現場にたつての地域づくりをこれからも大事にしたいと思っています。その一方で、地域の意思決定、合意の形成など地域の自治に関わる部分が、重要な要素になってきました。新たな時代の仕組みづくりや、運用など具体的な提言と実証実験で明らかにして行きたいと思っています。



ひろしまね秋の味の会  
「つがにもくづ蟹のつぶし汁」パーティー



春の巡検(広島県呉市御手洗伝建地区)



世界遺産指定石見銀山調査の成果物「街道マップ」

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
○	6	観光振興・交流		

## 関連ホームページ

中国・地域づくり交流会	<a href="http://www.c-haus.or.jp/">http://www.c-haus.or.jp/</a>
NPO法人ひろしまね	<a href="http://hsnt.jp/">http://hsnt.jp/</a>
NPO法人 ひろしまNPOセンター	<a href="http://www.npoc.or.jp/">http://www.npoc.or.jp/</a>

## 連絡先

メールアドレス	sand[アットマーク]p1.pionet.ne.jp	その他	
---------	-----------------------------	-----	--

※メールを送る際は[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る